

糸島市一般廃棄物処理基本計画【概要版】

1. 計画策定の趣旨

(1) 計画策定の目的

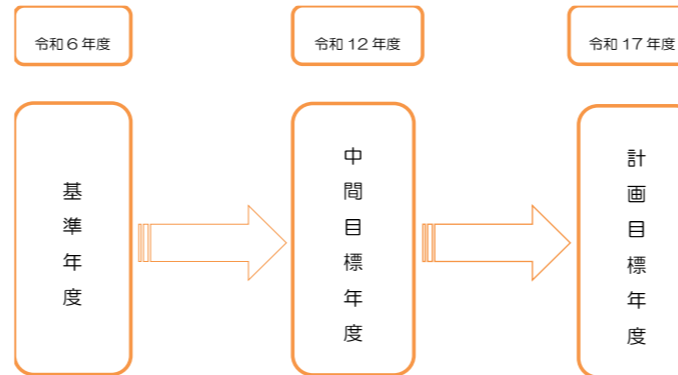
本計画は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の第6条第1項に基づき、本市における一般廃棄物の処理・処分に関する長期的・総合的な基本方針を定めるものです。

令和7年度に前計画の中間目標年度をむかえ、目標達成状況を検証すると共に新しいごみ処理施設の整備に伴うごみ搬入量など長期に渡る推計が必要であることから、改めて10年間の計画を策定するものです。

なお、本計画は、ごみ処理に関する部分（ごみ処理基本計画）と生活排水処理に関する部分（生活排水処理基本計画）で構成します。

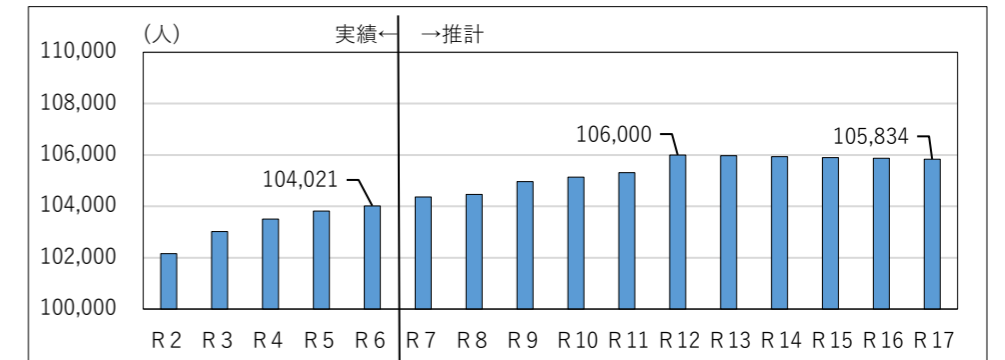
(2) 計画期間

本計画は、令和6年度を基準年度とし、令和17年度を計画目標年度とします。



(3) 将来人口

将来人口については、「第二次糸島市長期総合計画」に示されています目標人口を基に設定しています。



2. ごみ処理基本計画

(1) 前計画（令和2年度策定）の達成状況

「ごみ総排出量」及び「1人1日あたりのごみの排出量」は前計画の目標値を達成していますが、「ごみの資源化率」は未達成となっています。これは、民間業者による古紙回収ボックスの設置に伴い、集団回収量が減少していることが原因と考えられます。

（集団回収量：令和2年度/1,280 t → 令和6年度/808 t）

項目	令和7年度【目標値】	令和6年度【実績値】	結果
ごみ総排出量	33,568 t	31,925 t (▲4.9%)	達成
1人1日あたりのごみ排出量	928 g	841 g (▲9.4%)	達成
ごみの資源化率	26.0%	23.9%	未達成

(2) 本計画の目標

1人1日あたりのごみ排出量の減量化を図り、令和17年度までに、令和6年度実績に対して、40g/人・日削減するものとします。また、ごみの資源化率については、令和6年度の資源化率を維持することを目標とします。

項目	令和6年度【実績値】	令和12年度【中間目標】	令和17年度【計画目標】
ごみ総排出量	31,925 t	31,827 t (▲0.3%)	31,009 t (▲2.9%)
1人1日あたりのごみ排出量	841 g	823 g (▲2.1%)	801 g (▲4.8%)
ごみの資源化率	23.9%	24.0%	24.0%

(3) ごみの発生・排出抑制及び再資源化に関する主な取組

1) 市民の意識向上を図るための取組

出前講座やイベントにおける啓発活動の実施や可燃ごみ中に含まれる使用済みプラスチック製品等の再資源化の取組を行います。

2) 事業者の意識向上を図るための取組

過剰包装の抑制やマイバッグ運動の推進や紙類の資源化の促進などの取組を行います。

3) 行政の取組

助成事業の推進やバイオマス利活用の推進などの取組を行います。

(4) ごみ処理施設の整備に関する事項

本施設は、令和16年度までの使用を計画していますが、供用開始から約35年が経過するため、全国的な平均供用年数となる30.5年を上回ることが見込まれます。

そのため、令和17年度を目標として、事業予定地での様々な調査・検討を実施し、新しいごみ処理施設の整備を進めていきます。

3. 生活排水処理基本計画

(1) 前計画の達成状況

前計画では汚水衛生処理率を令和7年度に90.7%に引き上げることを目標としていましたが、未達成となっています。

項目	令和7年度【目標値】	令和6年度【実績値】	結果
汚水衛生処理率	90.7%	90.5%	未達成

(2) 本計画の目標

本計画では汚水衛生処理率を令和17年度に97.2%まで引き上げることを目標とします。

項目	令和6年度【実績値】	令和12年度【中間目標】	令和17年度【計画目標】
汚水衛生処理率	90.5%	93.8%	97.2%

(3) 生活排水処理に関する主な取組

1) 公共下水道への接続率の向上及び施設整備の推進

未整備箇所の整備推進を図るとともに、未水洗化世帯については、公共下水道への早期接続するように啓発・指導を行います。

2) 農業集落排水施設への接続率の向上

農業集落排水処理施設へ接続するように啓発・指導を行います。

3) 合併処理浄化槽の普及促進

合併処理浄化槽の整備を、更に普及させていくものとし、汲み取り便槽及び単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に転換することに対しても、啓発・促進を行います。

4) 現施設の適正な維持管理を継続

生活排水処理に関する処理施設については、適正な維持管理を継続していきます。

5) 市民に分かりやすい生活排水処理事業の展開

生活排水の安定した適正処理の必要性について、分かりやすく市民に広報・啓発を行います。